

どうなる!?

2016

就職活動

就活

スケジュールの変更と
その影響

日本経済団体連合会(経団連)が「採用選考に関する企業の倫理憲章」の見直しを決定したことにより、2016年卒業予定者^{*}から就職活動のスケジュールが大きく変わります。この変更によって2016年卒の就職活動はどのようなスケジュールとなり、学生にはどんな影響があるのか?これから就職活動に臨む学生が知っておくべきポイントをお伝えします。

※学部3年、修士1年など/2014年6月現在

スケジュールは どうなる？

1

2015年卒までの就職活動は学部3年、修士1年の12月に採用情報が公開され、翌年4月から採用選考が行われるというスケジュールでした。今回のスケジュール変更で、2016年卒業予定者を対象とした就職活動は**学部3年、修士1年の3月から採用情報の公開、8月から採用選考の開始**となります。8月の選考開始以降に順次内々定が出されていくとみられます。

1

2016年卒業予定の学生は、「2015年の3月から就職活動が本格的にスタート」することになります。ですが、「スタートが遅くなった」からといって、それまで何も準備しなくていいという訳ではありません。就活時期が後ろ倒しされるということは、**卒業までに就活に割ける時間が短くなる**ことを意味します。ですから、2015年の3月になってから慌てて行動を起こすのではなく、事前にしっかり準備しておくことが例年以上に重要となります。早めに情報収集をして業界や仕事についての理解を深めたり、語学力やITスキルを磨いたりすることで、就職活動の本格開始に備えるのが望ましいでしょう。

また、就活期間が短くなることで、企業の採用スケジュールが過密化し、採用選考や説明会が他社と重複することも考えられます。受験できる企業が少なくなる可能性があるため、志望業界・企業など、自身が進みたい方向性をできるだけイメージしておくことをお勧めします。

学生への影響は どうなる？

2

理系学生が特に注意すべきなのは、「**修論、研究が忙しい時期と就活時期が重なる**」ということです。卒業年次の夏は非常に忙しいという理系は少なくありませんが、学業と並行して就職活動に臨まなければなりません。また、スケジュールが後ろ倒しになった分、「一旦就活に挑戦してみたら『進学』を検討する」といった選択肢を考える時間も限られてしまいます。

2

就職活動が本格的に始まると、エントリーシート作成や面接などに多くの時間を費やさなければなりません。就活の流れを把握したうえで、学業と両立できるスケジュールを立てる必要があります。早期から情報収集を行い、どの時期が忙しくなりそうかイメージしたうえで、学業に充てるべき時間配分、計画を考えましょう。**今年のうちにできるだけ単位を取得したり、研究を進めたりと、前倒して学業に取り組むことができればベストです**。また、「進学」か「就職」など、将来の進路に少しでも迷いがあるのであれば、「なぜ進学するのか」「自分の本当にやりたいことは何なのか」といったことを今のうちからしっかり考えるようにしましょう。インターンシップなど社会との接点を持つことで、自分の本当にやりたいことが見いだせる場合もあるので、今のうちに様々な経験をして、判断材料を集めてください。



まずは「志望する企業は倫理憲章に賛同しているのか」を踏まえ、エントリーの受付開始やセミナーなどの情報をしっかり収集する必要があります。選考プロセスについても昨年から

変更となる可能性もあるので、過去の情報は参考までに、就活を進めていきましょう。

企業側にとっても、就活スケジュールの変更は、説明会や採用試験の実施回数を減らさなくてはならないというデメリットがあります。それをカバーするために、就職活動が本格的に始まる前にインターンシップを新たに実施したり、学生に仕事や会社についての理解を深めてもらうイベントに参加する企業が増えると考えられます。そのような機会を活用し、今後の採用スケジュールなどの情報収集に役立てましょう。



企業の動きは どうなる？

1. お伝えしたスケジュール変更は、あくまで経団連の倫理憲章に賛同する企業を中心となります。そのため、**外資系やベンチャーといった一部の企業は今回のスケジュール変更には当てはまりません。**2015年卒の就職活動でも、大手の就職情報サイトがオープンとなる12月以前にエントリーを受け付けたり、4月以前に内々定を出したりしている企業も少なくありませんでした。2016年卒の就職活動における企業の採用活動は、例年以上に多様なスケジュール・プロセスで行われると見られています。



大手ナビサイトなどで
採用情報の公開、説明会などの
採用広報活動がスタート

合同イベント・会社説明会開催
エントリーシート提出

就活
解禁

2016年卒 就職活動 スケジュール

※倫理憲章賛同企業の場合

5 May
4 Apr.
3 Mar.

学部3年・修士1年

5 May
4 Apr.
3 Mar.
2 Feb.
1 Jan.
12 Dec.

採用
選考

就活
解禁

2015年卒

まとめ

就職活動のスケジュール変更初年度となる今年は、現時点で選考スケジュールや採用プロセスなど検討中で、未確定な企業も少なくありません。それゆえ、就活生は情報に対するアンテナの感度を常に高めつつ、行動計画をしっかりと考えることが一層重要となります。そして就職活動が本格化するまでの時間を活用し、社会についての理解を深めたり、自身のスキルアップに努めたりと、時間を有意義に使ってください。「自分が将来どうなりたいのか」「そのためにいま何をすべきなのか」この夏、考えてみてください。



インターンシップは どうなる？

昨年までの動きとしては、夏にインターンシップを行い、12月以降に採用活動を本格的に開始するという企業が多かったのですが、年明け3月が本格スタートとなる2016年卒の就職活動では、秋から冬にかけての期間が空白となります。その分、夏だけでなく秋、冬にもインターンシップを行う企業が増えるとみられています。



例年、サマーインターンシップは学生の受け入れ人数が少ないこともあって参加できる人数が限られていました。今年は例年より多くの企業がインターンシップを実施すると見られており、学生にとって参加のチャンスが広がるでしょう。

インターンシップは仕事や会社の理解をしっかりと深めることで、自身の適性や本当にやりたいことを見出す絶好の機会です。就職活動が本格的に始まるまでに、インターンシップを活用して、自分の適性や社会に対する理解を深め、準備を整えてください。

選考活動開始後は
随時“内々定”出し

筆記試験・面接
開始

採用
選考

12
Dec.

11
Nov.

10
Oct.

9
Sep.

8
Aug.

7
Jul.

6
Jun.

学部4年・修士2年

12
Dec.

11
Nov.

10
Oct.

9
Sep.

8
Aug.

7
Jul.

6
Jun.